

中小企業 クラウド活用事例 コンテスト

in 北海道

最終公開審査プレゼンテーション



開催日：2018年2月27日(火)13:30～
会場：釧路センチュリーキャッスルホテル

主催：一般社団法人クラウド活用・地域ICT投資促進協議会（CLOUDIL）

共催：総務省北海道総合通信局 / 釧路ITクラスター協会

後援：釧路市 / 一般社団法人北海道IT推進協会 / 北海道ITコーディネータ協会 / 釧路IoT推進ラボ

協力：リコージャパン株式会社 北海道支社 / 富士ゼロックス北海道株式会社



コンテストエントリーご希望の方

対象 北海道内を中心に事業活動を行っている中小規模事業者

応募期間 2018年1月22日(月)から
2018年2月16日(金)18時必着

賞の種類と副賞
北海道総合通信局長賞 1社
釧路市長賞 1社
それぞれ副賞として 賞金10万円
優秀賞 3社
それぞれ副賞として 1社賞金2万円

申込方法と応募要項の詳細については右記QRコードからご確認ください



http://cloudil.jp/news_detail.php?D_ID=35

コンテスト聴講ご希望の方

対象 北海道内で主な事業を営む中小企業経営者、及び社員の皆様

参加費 無料 **定員** 120名

締切 2018年2月16日(金)18:00

申込については右記QRコードからご確認ください



http://cloudil.jp/seminar_detail.php?D_ID=35

最終選考会でのプレゼンテーションを聞いた上で、クラウドを専門とする審査員と会場の投票を合計して決定します。

IoT活用から働き方改革まで道内の取組を一同に 「中小企業クラウド活用事例コンテスト in 北海道」

厳しい北国の冬は雪と低温に阻まれ予定通りに動けないこともしばしばです。

しかしクラウドコンピューティングによって、どこにいても業務環境にアクセスできるようになりました。また、IoTを活用した遠隔地のモニタリングや見守り、漁業や農業の現場での活用での流通改革や、マーケティング改革、そして、社内業務の効率化など、クラウドの可能性は大きなものがあります。

しかし、中小企業にとってITは縁遠いもので高額という悩みがあります。そこで、道内からクラウドの活用で先進的な取り組みをおこなっている中小規模の事業者が一同に会して、競い合うコンテストを開催することとしました。

我こそはという取り組みをしている企業のみならず、同じ悩みを持つ方々の前で発表してよりよいものにしたいと思っている企業のみならずも奮ってご応募ください。

そして、発表するまでには至らないが、勉強したい、他の会社のナマの事例を聞いてみたいという方も、ぜひ最終選考会当日にご来場くださいますようお願い申し上げます。

タイムテーブル

13:30-13:40	開会挨拶	一般社団法人クラウド活用・地域 ICT 投資促進協議会
13:40-14:10	事例講演	講演者未定
14:10-14:20	来賓挨拶	釧路市長 蝦名大也様（予定）
14:20-15:15	最終プレゼン	審査で残った応募企業 5 社（予定）による最終プレゼンテーション
15:15-15:30	休憩	
15:30-15:50	審査結果発表	北海道総合通信局長賞、釧路市長賞の発表
15:50-16:00	講評と終わりの挨拶	・ 講師 一般社団法人クラウド活用・地域 ICT 投資促進協議会 ・ ご挨拶 総務省北海道総合通信局長 藤本昌彦様
16:15-18:00	懇親会	

会場詳細

釧路センチュリーキャッスルホテル
北海道釧路市大川町 2 丁目 5 番（根室本線釧路駅から徒歩 15 分）



お問い合わせ

一般社団法人クラウド活用・地域 ICT 投資促進協議会
<http://www.cloudil.jp/>

クラウド活用・地域 ICT 投資促進協議会 事務局（担当：中野）
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）内

☎ 03-3560-8440 ✉ cloudil_jimu@cloudil.jp

申し込み方法

表面の QR コードからお申込みいただくか、下記 URL のセミナー案内から
「中小企業クラウド活用事例コンテスト in 北海道」へお申し込みください

<http://www.cloudil.jp/>

CLOUDIL 検索

